

キャッチ番組審議会からのお知らせ

2023年12月14日に「令和5年度 第3回 番組審議会」が開かれました。審議委員のお名前と会議の内容は以下の通りです。

■キャッチ番組審議委員

【刈谷市】小林 みゆき 委員／西村 日出幸 委員 【安城市】神谷 澄男 委員／木村 登志枝 委員 【高浜市】廣田 久雄 委員／山内 真美 委員
【知立市】大野 心一 委員長／原田 友紀 委員 【碧南市】荒井 秋男 委員／井本 典子 委員 【西尾市】鈴木 佳代 委員／鳥居 照 委員

審議番組 キニナル!まちグルメ

「あなたの町に新しくオープンした気になるお店を紹介します」をテーマにお店選びの参考にしてもらふ番組。視聴者ターゲットは子育て世帯。気になってはいるけれど忙しくて足を運べない「あなた」に代わり、番組レポーターがお店の看板メニューを紹介。キャッチサービスエリア内のお店・食文化を広く紹介することで、豊かなまちづくりに貢献する。

議題 「キニナル!まちグルメ」放送への取り組み、番組内容について

●知立市 大野 心一 委員長

高級なうなぎ屋、庶民的で若者向きの沖縄そばや和菓子屋。様々なパターンのお店の紹介があり良いと思う。開店間もないお店を紹介していて努力しているし、地域のためになる情報である。他にも新しいお店は、まだまだあると思うので今後も期待したい。

●刈谷市 小林 みゆき 委員

店の努力と料理のこだわりがよくわかり、レポーターの表情から料理の美味しさや温かさや香りを感じることができた。本当にどの店も行きたいと思った。ラーメン屋を取り上げる番組は多いが、沖縄そばは珍しいので興味深かった。

●刈谷市 西村 日出幸 委員

地域の人への情報提供とお店の支援という両方の面があり、良い企画だと思った。単なる食レポートだけではなく店主のこだわりや経営方針が盛り込まれているのはとても良いと思った。お店の場所について、番組冒頭で地図を見せた方が視聴者の食いつきが違うのではないかと。新しいお店を紹介していることがわかりやすい番組タイトルにしたらどうかと思う。

●安城市 神谷 澄男 委員

各々のお店のこだわりやエピソードをうまく盛り込んで「行きたくなる・食べたくなる」内容になっていたと思う。店主のそれぞれのこだわり、美味しいものを作ろうとする姿勢や意気込みが伝わってきた。「ご当地グルメ研究家」が自ら選んだお店を訪問するとか、店主がうまいとほれ込んだ地元ライバル店を訪問するなど、少々ひねりの利いた番組を期待している。

●安城市 木村 登志枝 委員

紹介された料理以外のメニューや値段も紹介してほしいと思った。沖縄そばはあまり知らないので一度行ってみたい。所在は知っているが行ったことのないお店が、紹介されるのは良い。来店客の感想もインタビューで聞けると良いと思った。

●高浜市 廣田 久雄 委員

地元の人が知らないお店を知ることができて良いと思った。新規オープンのお店を紹介しているので、放送回を重ねるごとに、紹介できるお店が限られてくると制作が大変ではないかと心配になった。沖縄そばは昔から食べてみたかったので、身近にあるなら行ってみたいと思った。

●高浜市 山内 真美 委員

視聴者としては知らないお店や、気になってはいるが入りづらいお店を紹介してもらえると行きやすくなる。また、新しいお店の情報が手に入るの、次はどこのお店を紹介してくれるか楽しみ。メニューだけでなく、思いや背景にもフォーカスしているので親近感がわき、行きたくなる。他のお店もキャッチに取り上げてもらいたいと思うのではないかと。

●知立市 原田 友紀 委員

キャッチならではこの地域の食文化を盛り上げられる番組だと思った。各店のこだわりや看板メニューもわかりやすかった。ただ、視聴ターゲットが小さい子どもを持つ世帯も対象なので、ベビーカーの有無や子どもメニュー、離乳食の持ち込みができるか、駐車場の情報なども知りたいと思った。紹介したお店のQRコードが画面に表示され、詳細情報がわかれば良いと思う。

●碧南市 荒井 秋男 委員

地域のお店の応援番組で非常に良い企画だと思った。番組レポーターと店主の掛け合いも親しみやすく、わかりやすい内容で視聴者にも伝わりやすい。また、各店の特徴やこだわりもわかり、全体的によかった。タイトルを見るだけでどのような番組かわかるようにすると良いと思った。紹介した以外のメニュー紹介もあると良いと思う。

●碧南市 井本 典子 委員

視聴者層のターゲットは子育て世帯だが、紹介されているお店の価格によっては、ターゲットにあてない面もあるのではと思った。気になっていたお店が紹介されたが、お手頃価格なハーフサイズのメニューがあるかななどの情報が知りたかった。

●西尾市 鈴木 佳代 委員

「気になってはいるけれど、なかなか足を運べない“あなた”に代わって最近オープンしたお店を紹介」に焦点を当てているため、最後まで大変興味深く視聴することができた。店内の雰囲気、スタッフの人柄、思い、情熱までも視聴者に伝わってくる内容だった。レポーターがすべて女性だったが、男性レポーターの放送回もあるのか。アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)が影響していないかが気になった。

●西尾市 鳥居 照 委員

ターゲットである子育て世帯は日常的に忙しい年代なので、6分程度の映像で知りたい情報が得られる点はタイムパフォーマンス(時間対効果)が高いと思った。主要駅からどのような経路で店に行くかを早送り映像で映していたが、景色を見て、お店の場所が覚えられるのはわかりやすかった。お店の情報が常に画面上にQRコードなどで表示されていれば情報が得られやすかった。